

五泉市出身の27歳。東京未来大学こども心理学科を卒業し、将来長く楽しく仕事ができそうと考えて、保育士になりました。新潟市のおすすめスポットはやすらぎ堤沿いです。

新金沢保育園  
まつざわもえ  
松沢萌さん



今のお仕事のやりがいは何ですか？

子どもたちの成長を間近で見られるところです。嬉しいことや楽しいことを共有できることも良いですね。

学生時代にやってよかったことは何ですか？

学校行事やボランティアへ積極的に参加したことで、企画や準備、運営に携わる経験ができたことが良かったです。また、アルバイトで同世代だけでなくさまざまな世代の人と関わることができたのも、勉強になりました。

自分を癒す・リフレッシュするために行っていることは何ですか？

週に1度は、仲の良い友達と一緒に運動を楽しんでいます。カラオケに行ったり友達と話したりすることも発散しています。

就職の時、首都圏ではなく新潟市を選んだのはなぜですか？

新潟は自然豊かで、子どもたちがのびのびと遊べる場所が多くあるからです。のんびり生活できることが一番ですね。

\*みらいずworks  
instagram : @miraisworks

NPO法人みらいずWORKS  
かくのひとみ  
角野仁美さん



岐阜県出身の25歳です！新潟大学教育学部を卒業し、今はキャリア教育関連のNPO法人みらいずworksでコーディネーターをしています。一軒家の2階を間借りしていて、大家であるおばあさんと2人暮らし。「おかえり」と声をかけてもらったり夕飯を作ってもらったりしています。趣味は本を読むことやジャズを聴くことです。



仕事のやりがいと大変なところを教えてください

やりがいがあるところは、自分が望む未来に向かって、仕事を通して進んでいけることです。「自分や地域の未来を描くことが楽しみになる学びを届けること」「子供を真ん中に大人が協働する機会をとおして、子供も大人も一緒に変化していくこと」を目指して活動しています。大変なところは、大変なところは、ゼロから新しい授業や企画をつくりだす時に、自分も含め関係者間の不安や葛藤とも向き合い、みんなで形にしていこうと。

進路決定の決め手はなんですか？

一度は別の会社にも内定をもらっていました。しかし、自分の選択肢を広げたり経験値を上げるためだけに新卒3年ほどの時間を費やすのではなく、現場ですぐやりたいことにチャレンジしたい、新潟の学生生活でお世話になった人たちと一緒に働きたい・恩返ししたいと思って大学1年生から関わっていたNPOに新卒で就職しました。

学生時代の今につながる出来事や出会いはなんですか？

たくさん面白い人たちに会ったことと、一人旅しながら自分に浮かんた問いについて考えを深めていたことです。一人でニューヨークへ行き、アートや文化のホンモノに出会って衝撃を受け、資本主義について考えながら泣いていたこともあります(笑)

新潟の好きなところはどこですか？

自然・文化・食すべてが素晴らしい！あとはどの地域にも素敵な人がいて、独特のネットワークがあるところです。

# 知っていますか？ 新潟のこと。

皆さんが何気なく生活を送っている新潟市。  
ここまで、魅力ある人を通して新潟市の生活や仕事、場所や取り組みを見てきましたが、  
他にもこんな意外な「住みやすさポイント」があるのを知っていますか？  
データに基づいた新潟市のスゴイところを見てみましょう！

## 保育所がたくさん！



0～4歳の人口1万人あたりの保育所  
数が政令指定都市で1位！  
(H28 厚生労働省社会福祉施設等調査)

## 治安が いい！



人口10万人あたりの凶悪犯罪件  
数が政令指定都市で2番目に少  
ない！  
(H29 大都市比較統計年表)



## ラーメン店が いっぱい！

人口10万人当たりのラーメン店  
数が政令指定都市第1位！※他  
にも、中華そばの外食金額、カッ  
プ麺の年間購入数量も1位  
(H27 大都市統計年表ほか)



## 食料自給率 60%以上！

野菜もお米もたくさん  
作っている新潟。安くて  
美味しいのが嬉しいです  
ね！(H27 新潟市調べ)

インタビューした皆さんの言葉にもあったように、新潟市は  
「自然も美味しいものも素敵なお店や取り組みもある」住みやすいまちと評判。  
自分のライフステージやライフスタイルを考える上で  
「生活環境」は欠かせない要素です。  
「どんなまちに住みたい？」「今の生活の好きなところは？」を  
明日から少しだけ考えてみませんか？

※上のような情報は新潟市魅力発見サイト「ガタブラ」に載っています！詳しくはこちら→



# データで見る！新潟のはたらき方。

ちょっと気になる就業・就職事情。新潟市にはこんなデータがあります

## 通勤・通学時間が短い！

通勤・通学時間が10都市圏で第三位。その分一日の余暇時間は34分と多くなっています。  
(H28 社会生活基本調査)



## 育児をしている女性の有業率7割以上

子どもを産むことを考えた時心配なのは仕事のこと。育児をしながら仕事をする女性の割合が政令指定都市で2番目に多い！  
(H29 総務省就業構造基本調査)

## 30代女性の就業率政令指定都市で1位

30代の女性就業率が70%以上。頼もしい女性の先輩たちが職場にもいるかも。  
(H27 国勢調査)



## 企業の情報を集めるなら！

女性が活躍しやすい企業を探すにはどうしたらいいの？  
ここではぜひ参考にしてほしいサイトをご紹介します！

### ① 厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」

日本全国の1万以上の企業の、「女性管理職の割合」や「平均勤続年数」などが検索できるサイト。就職活動の企業研究に。



### ② 新潟市「にいがたで働こう！」

約400社の新潟市内の企業情報が見られるサイト。パンフレットもあります。



### ③ 新潟市「働きやすい職場づくり推進企業表彰」

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりに積極的に取り組む新潟市内の中小企業を募集し、表彰しています。

